

作成日 令和4年8月29日

令和4年度第3回 高松圏域自立支援協議会 精神保健福祉部会

ワーキンググループ情報交換会議 議事録

日付	令和4年8月26日(金)
時間	10:00~11:40
開催会場	高松市社会福祉協議会東館2階北側会議室
	香川県障害福祉課、三木町福祉介護課、三光病院、大西病院、ピアサポーター、相談支援事業所 EVEN、障害者地域生活支援センターほっと、高松市障がい者基幹相談支援センター(中核拠点)、 順不同 計8機関、10名

議題1: 自己紹介、情報交換

議事	<ul style="list-style-type: none">・大西病院担当者変更に伴い自己紹介を行う。・精神科病院からの退院希望者が地域移行支援事業を活用している事例の紹介。・はばたき、高松市障がい者基幹相談支援センター(中核拠点)ピアサポーターバンキングにおいて、ピアサポーター間の交流を意識した取り組みが行われている。
----	---

議題2: 地域移行の取り組み及び地域課題の共有(精神科病院より)

議事	<ul style="list-style-type: none">・資料1参照・地域移行に向けた病院内プログラムの実施や試験外泊などが制限されている。・グループホームの受給者証を持っている精神障害者(65歳超)があるグループホームの入所を希望されたが、年齢を理由に入所を断られた事例がある。・8月7日(日)~11日(木)に五色台少年自然センターで開催された「ネット・ゲーム依存オフラインキャンプ」について話題があがる。
決定事項	<ul style="list-style-type: none">・障害福祉サービス事業所が、正当な理由がなく利用を断るケースには今後も注視して行かなければならない。

議題 3：医療と福祉の連携ワーキンググループの報告	
議事	<ul style="list-style-type: none"> ・本ワーキンググループが主催した連携に関するワークショップの振り返りが開催直後に実施できるとよかったと考えている。 ・精神科病院、訪問看護ステーション等医療機関の参加もあり有意義なワークショップとなった。
今後の動き	本ワーキンググループにて今後のワークショップの開催方法について継続して議論していく。

議題 4：ピアサポーター・スーパーバイザー派遣について	
議事	<ul style="list-style-type: none"> ・資料 3 参照 ・ピアサポーター、スーパーバイザー派遣の状況を報告し、共有する。
今後の動き	・今後もピアサポート活動（個別支援）、の活用を推し進める。

議題 5：ピアサポート活動推進ワーキンググループの報告	
議事	<ul style="list-style-type: none"> ・資料 4 参照 ・2 種類のパンフレットの作成における進捗状況を報告する。
決定事項	・パンフレット作成においては、すべての種がい種別の特性に配慮する。 なお、10 月の情報交換会において、引き続きパンフレットの内容を検討する。
今後の動き	・9 月 30 日（金）の本ワーキングで 2 種類のパンフレットの修正案について協議する予定。

議題 6：高齢者分野との連携に関するワーキンググループの報告	
議事	<ul style="list-style-type: none"> ・資料 5 参照 ・高齢者分野との研修の概要の修正案について協議する。
決定事項	・10 月の情報交換会にて本研修の骨子、本部会からの参加者を確定する。
今後の動き	・9 月 8 日（木）に開催する本ワーキンググループにて本研修の企画案について協議を継続する。

議題 7：精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業について

議事	<ul style="list-style-type: none">・資料 6 参照・今般、高等学校保健体育の学習指導要領に「精神疾患の予防と回復」が取り入れられたことから香川県障害福祉課担当者が、教育課程運営改善研修会において本事業について説明を行った。次年度以降の保健体育の授業等のカリキュラムを検討する際にピアサポーター（当事者）の体験談を用いた普及啓発などを活用してほしいというもの。
今後の動き	<ul style="list-style-type: none">・今後、高松圏域に依頼があった場合は、高松市障がい者基幹相談支援センター（中核拠点）（事務局）が、窓口となって対応する。

次回：令和 4 年 10 月 21 日（金）10：00～11：30